



# eラーニング 透析液安全管理基礎研修会

## 開催のお知らせ (2月開催)

透析液清浄化は今日の透析医療において必須となり、2010年以降は厳しい施設基準が求められてきました。透析液清浄化を達成するには、透析液を作製する工程の管理がもっとも重要であり、管理には生物学的汚染と化学的汚染の基礎知識が求められます。そこで、(公社)日本臨床工学技士会、透析関連安全委員会では、臨床現場で清浄化を実施するスタッフの基礎的知識の向上と、機器の修理および設置に携わるメーカースタッフ等の養成を主眼とした研修会を企画し、2015年度より開催しております。是非この機会に受講をご検討ください。

※本研修会は2017年12月に行われた「透析液安全管理基礎研修会」の映像コンテンツを用いた“eラーニング研修会”となります。

- 「血液浄化臨床工学技士認定制度(専門・認定)」に係る本研修会の取得単位は、10単位です。
- 注意事項：受講期間を過ぎると視聴できません。受講期間中に全ての項目を視聴できなければ修了証は発行されません。よって、受験もできませんのでご注意ください。
- eラーニングとは?  
インターネットを使用した学習形態のことです。詳しい受講方法は、JSCホームページをご参照ください

### 開催概要

#### プログラム【予定】 (1 講義45分)

講義Ⅰ	清浄化の基礎知識 (化学的・生物学的汚染と2016年版透析液水質基準のポイント)	おおうみクリニック 山本 英則 先生
講義Ⅱ	透析液組成を正確に測定するための基礎知識	新松戸中央総合病院 菅野 有造 先生
講義Ⅲ	「2016年版水質基準を達成するための手順」理解のための基礎知識	
	1) 透析用水製造に用いる原水の種類と対応	倉敷芸術科学大学 榎村 友隆 先生
	2) 化学的汚染基準に対応した水処理装置の設計と管理	聖マリア病院 小野 信行 先生
	3) 生物学的汚染に対応したCDDSの設計と管理	明理会 中央総合病院 星野 武俊 先生
	4) メーカーが実施している微生物汚染を考慮したメンテナンス方法	MT-Japan 機器メンテ部会
	5) 臨床工学技士が実施しなければいけない微生物汚染を考慮したメンテナンス方法	越谷大袋クリニック 本田 和美 先生

- 申込期間と受講期間【各定員200名】  
【2月開催】  
申込期間：2019年12月10日(火)～12月23日(月) 受講期間：2020年2月1日(土)～2月28日(金)
- 受講料：正会員 6,000円 非会員 10,000円  
※ (但し、4,000円の差額は当会が開催する講習会・研修会事業への協賛金として取り扱う)
- 受講対象者：(公社)日本臨床工学技士会 会員、非会員(企業社員含む)
- 申込方法：申込方法:当会決済システム“e-プリバド”よりお申し込み下さい。(オンライン決済)  
(<https://www.ja-ces.or.jp/jsc/omoushikomi/>)

#### ◆お問い合わせ

JSCホームページの“講習会・研修会お問い合わせ”よりお願いいたします。

公益社団法人 日本臨床工学技士会 JACE研修センター (本部)

〒113-0034 東京都文京区湯島1-3-4 KTお茶の水聖橋ビル 5階